

2016年 3月 3日
【第7回知の市場年次大会】
特別講演・記念講演

JMOOCの現状と発展

放送大学学園理事長
早稲田大学学事顧問

白井 克彦

1

●学びとは

1. 自分の知識を増やす
2. 問題解決能力を高める
3. 社会への参加
 - (1) 職業, 社会活動, 高齢化への対応
 - (2) 地域社会, グローバル社会
4. 女性の社会的地位の向上
5. 次世代の育成 (子育て, 教育への参加)

2

●生涯学習

1. 少子高齢化
2. 全員参加型社会
3. 知識基盤社会
4. 地域社会の再構成
5. 健康, 防災
6. 21世紀グローバル社会

3

●公開教育 Open Education

- 画一的・強制的な伝統的教育に対立するコンセプト
 - 「開かれた学校 (Open School)」
 - 主体的・自律的・柔軟な学習の機会
- 従来型の教育システムの制約では教育機会を得難かった学習者に、その機会を提供できる教育システム
 - いつでもどこでも(時空の制約)
 - だれでも(学習履歴、経済的理由等の制約)
- 公開大学 (Open University)
 - 公開教育をになう公共セクター
- 日本では放送大学 (OUJ)
- MOOC (Massively Open Online Courses)

4

●放送大学（1）

授業

● 放送授業

テレビ & ラジオ：無料で一般公開

インターネット：学生へ公開*

*いくつかの科目は一般公開している

300科目以上

1科目 = 45分 × 15回

● 面接授業

毎年、学習センターとサテライトスペースで

3,000科目以上の対面授業

● オンライン授業

NEW
2015年4月～

インターネットで受講する双方向性を生かした授業

5

●放送大学（2）

地域貢献

全国都道府県に

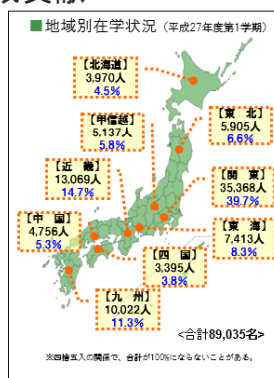
50の学習センター、
7つのサテライトスペース

学習センターの6つの役割

1. 放送授業の再視聴
2. 単位認定試験の会場
3. 面接授業の開講
4. DVD、CD、圖書の閲覧・貸出
5. 学習相談をうけられる
6. サークル活動や交流

放送大学大学公開講座 **576講座/年**
学習センターあたり **10.1講座/年**
(サテライトスペース) (平成26年度)

公開講演会は、
全国各地で地域のニーズに応じて開催。



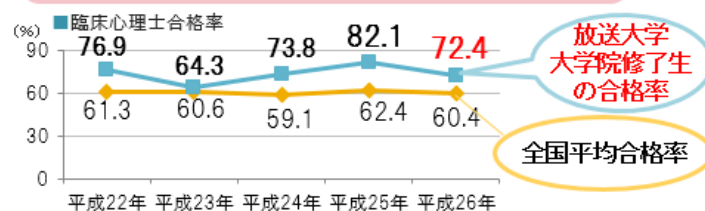
6

●放送大学（5）

キャリアアップ

放送大学大学院生の臨床心理士合格率 **72.4%**

（平成26年度）



認定心理士資格取得者46,047人（平成26年度累積）
放送大学では、**5,600人以上**の学生が資格要件取得

9

●放送大学（6）

キャリアアップ

特別支援学校教諭免許状を授与された**27.6%**の方が放送大学を利用
（2,048名）

（平成21年度都道府県教育委員会から授与された免許状数 文部科学省教職員課調べ）

教員免許更新講習受講者数
31,012名

（平成21年～26年度延べ受講者数）

遠隔地の教員ニーズに
応じています

- ・大島(東京):4名
- ・御蔵島(東京):3名
- ・八丈島(東京):1名
- ・神津島(東京):1名
- ・三宅島(東京):1名
- ・父島(東京):1名
- ・久米島(沖縄):4名

（平成26年度）

学校図書館司書教諭講習
修了証発行数

24,644通

（平成10年～26年度延べ発行数）

平成26年度 講習実施大学46大学
のうち修了生数は、**第2位**(665名)

■実施機関別講習者数
（全修了生 6,915人）



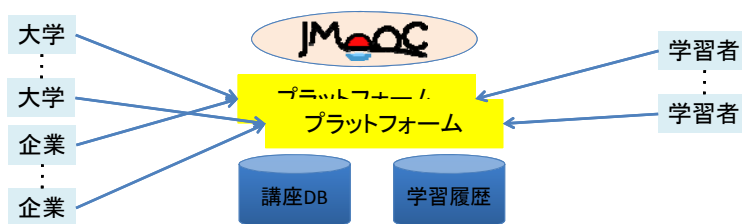
10

MOOCとは？

- **Massive Open Online Courses**
(大規模公開オンライン講座)の略
- 2012年より米国からスタート
- 数週間で学べる学習コースを開設
 - 大学講座の短縮版が多い(講師は大学教員)
- 世界中で**約3000万人**が受講
 - 誰でも、オンラインでの登録だけで、無料で好きな講座を受講
 - 学習者は事前に登録し、スケジュールされたオンライン教育(e-Learning)を学習、課題や宿題などにオンラインで回答し、コース修了認定基準を満たすと修了証が交付される。

11

MOOCとは

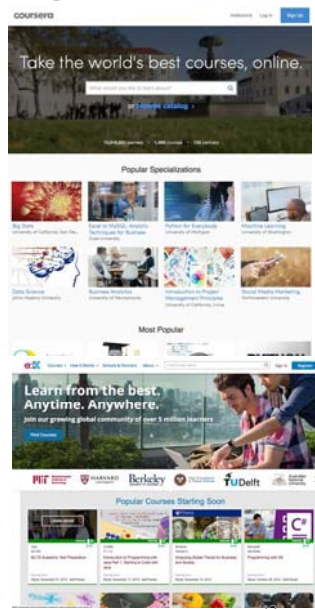


- 学習者から見た特徴
 - オンライン無料講座
 - 高品質な講座内容
 - 修了証発行
 - 多様な学習スタイル
 - 学び合い
- 講義提供者から見た特徴
 - 多数の学習者に提供できる。
 - 学習者の詳細な学習記録が確認できる。
 - 大量の学習者の学習評価が可能である。
 - 反転授業との組み合わせなど新たな学習方法の活用が容易
 - 講義内容の体系的構造整理ができる。

12

海外MOOCプラットフォーム①

- Coursera(コーセラ)
 - 2012年スタンフォード大教授らが設立(VCからの調達額:85億円)
 - 世界中から1610万人以上が登録
 - 136の教育機関の1470講座の受講可能(2015.11.10現在)
 - 東京大学がこれまでに5講座提供
- edX(エデックス)
 - 2012年にMIT(マサチューセッツ工科大学)とハーバード大が約70億円を出資し共同設立
 - 世界中から500万人以上が登録
 - 87大学・機関がのべ737講座提供(2015.11.10現在)
 - 京都大学、東京大学、大阪大学、東京工業大学、早稲田大学が参加



Courseraの最近の活動

- Coursera Learning Hubs
 - Courseraの講座をインターネット経由で学べる物理的な場所(無料)
- The Global Translator Community
 - 1820人の翻訳者が登録
 - Courseraの講義映像への翻訳字幕付与
 - 翻訳者には母語に加え高い英語スキルが必要

edX(MIT Micro Master)

- 1年間プログラムのSCM(Supply Chain Management)の修士プログラムをすべてオンラインで提供すると発表(2015.10)
- オンライン受講後、1学期のキャンパスプログラムと合わせてMITの正式な修士号を付与
- オンラインプログラム修了後、総合的なテストに合格すると新設の”Micro Master”を付与
- MITx SCM course+ セキュアなテスト合格
--->Micro Master
- 上記に加え1セメスターの通学
--->正式なMaster

15

Udacityモデル(米国第3のMOOC)

- 「企業での実務に特化した講座」を企業とのタイアップにより構築し、修了者は”nanodegree”として認定
- タイアップ企業

Google facebook  mongoDB cloudera  at&t

16

Udacity Nanodegree

Nanodegree Programs

<p>Android Developer</p> <p>Android Developer Become an Android Developer</p>	<p>Tech Entrepreneur</p> <p>Tech Entrepreneur Building a Business Around Your App</p>	<p>Beginning iOS App Developer</p> <p>Beginning iOS App Development Start Your Journey in iOS Development</p>
<p>Full Stack Web Developer</p> <p>Full Stack Web Developer Building Complex Web Applications</p>	<p>iOS Developer</p> <p>iOS Developer Programming Apps for the iPhone and iPad</p>	<p>Data Analyst</p> <p>Data Analyst Discover Insights from Data</p>
<p>Full Stack Web Developer</p> <p>Front-End Web Developer Creating Stunning User Experiences</p>	<p>Intro to Programming</p> <p>Intro to Programming Learn to code</p>	

17

海外MOOCプラットフォーム②

- 2013年には、イギリス、フランス、スペイン、ドイツ、EUや中国でも相次いでMOOCプラットフォームが立ち上がる

 <p>What would you like to learn?</p> <p>Join 1,000,102 people learning together at FutureLearn. Enjoy free online courses from top universities and cultural institutions.</p>	 <p>FUN FRANCE UNIVERSITÉS ET INSTITUTIONS CULTURELLES</p> <p>ACTUALITÉ</p> <p>INSCRIVEZ-VOUS AUX COURS :</p>	 <p>miriada</p> <p>Seguimos sumando Universidades con nuevos cursos...</p> <p>Ya somos 1181891</p>
<p>イギリス: FutureLearn 260万人以上登録 日本からは慶應大が参加</p>	<p>フランス: FUN 102万人以上登録</p>	<p>スペイン: miriada X 170万人以上登録</p>

18

韩国(K-MOOC)

- 韓国の国立機関、NILE(National Institute for Life Long Learning)が立ち上げ(2015)
- 第一弾、10大学の講座を開講(2015.10.26から)



19

中国のMOOC



MOOC中国



学堂在线



顶你学堂



好大学在线



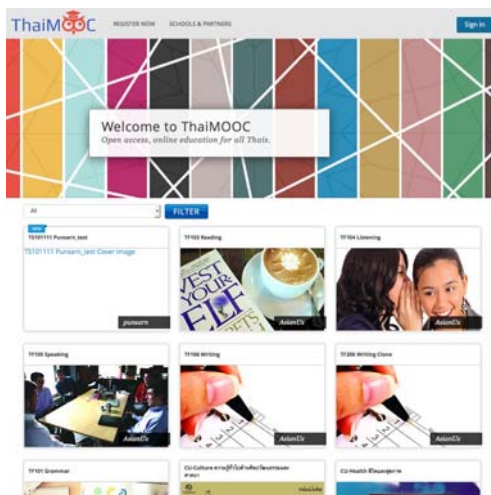
华文慕课



中国大学MOOC

20

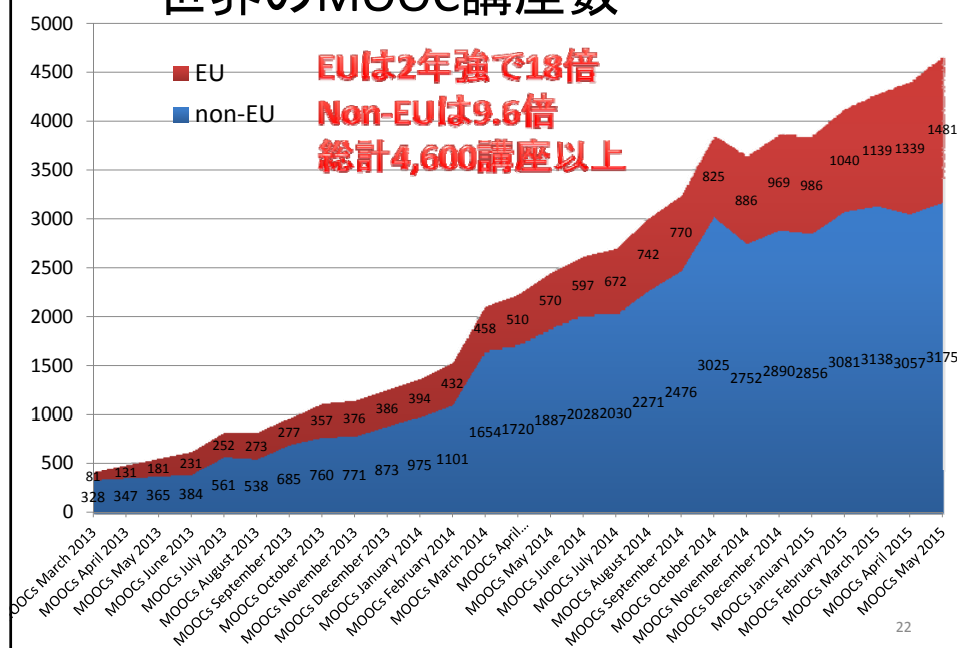
タイのMOOC(Thai-MOOC)



- Thai Cyber University (TCU:国策プロジェクト) が運営
- プラットフォームはOpen edX

21

世界のMOOC講座数



22

世界のMOOC

名称	学習者数	参加機関数	コース数
Coursera(米)	1610万人	136	1470
edX(米)	500万人+	87	736
FutureLearn(英)	260万人	72	186
FUN(仏)	102万人	61	193
miriadaX(西)	170万人	64	338
JMOOC(日)	16万人	45	97

その他:ドイツ、中国、韓国、オーストラリア、タイ、インドネシア、マレーシアなど

23

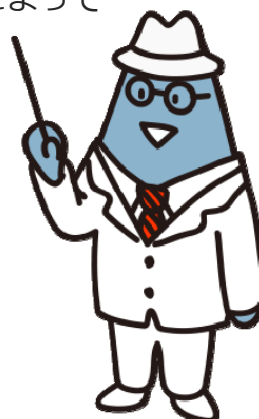
JMOOCとは？

JMOOCミッション

JMOOCは日本とアジアのための
「学びによる個人の価値を社会全体の共有価値へ
拡大するMOOC」の実現を産学の連携によって
強かに牽引します



特別会員: 企業7
正会員 : 大学45
 企業35
 研究機関5
賛助会員: 9



24

大学改革とMOOC

- 1.新しい教育方法の導入
アクティブ・ラーニング, Blended Learning, 反転授業
- 2.アカデミック・テクノロジー支援部門の開設
- 3.国際教育連携の加速
グローバル人材育成, オープン・コースの共有, 学生の移動
- 4.生涯学習の普及
必要なものを働きながら学ぶ, 費用が安い
- 5.職業関連コースの充実
職業能力の向上, 社内研修の充実, コースの認証

25

高等教育の将来とICT(1)

1. 生涯学習とeポートフォリオ
 - ①全学生の学習記録の登録の共通化と生涯にわたる学習支援。コンサルテーションの確立。
 - ②全大学による卒業後の学習支援の体制。
2. 大学のオープン化とクラウド型大学
 - ①秀れた教育コンテンツの共有化。
 - ②新しい教育方法の開拓とそれをリードする人材の流動化。
 - ③アジアを中心とする情報発信。グローバル化への対応と留学生獲得。
 - ④MOOC等によるフラグメント化された教材の組織化と共同利用可能にするクラウド型大学の実現

26

高等教育の将来と I C T (2)

3. 三段学習システムの構築

- I. 組織化された豊富なO E Rを用いたオープンなオンライン教育（クラウド型大学）において授講
 - II. クラウド型大学上において選択され体系化した教材による双方向的オンライン教育
 - III. 教室あるいは様々なフィールドにおける教員と学生達の共同的学習
- ・ 学習ログの標準化とそれに基づく学習評価システムの確立
 - ・ 教育のユニバーサル化時代の I C T を活用した新しい高等教育システムの実現

27

高等教育の将来と I C T (3)

大学 フィールド 企業等	セミナー, 演習, 共同研究 ミーティング, 実地調査など インターンシップ, 語学留学	対面を中心とする 学習 大学及び企業連携
ネットワーク (教室)	双方向型 e-ラーニング ネットワーク上の共同演習など アクティブラーニング 仮想空間実習と実空間実習	e-ラーニングによる 大学を固定しない学習
ネットワーク 上の大学	授業コンテンツによる 体系的学習 クラウド型大学	オープン化された 秀れた授業コンテ ンツ群による学習

e-ラーニングを活用した「三段学習システム」

28

ご清聴ありがとうございました。

29